

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	一般社団法人沖縄県情報産業協会			代表者名	会長 天久 進
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	事務局	連絡先電話番号	098-943-4641
担当者役職	事務局次長	担当者氏名	渡真利 哲	連絡先E-mail	
住所	903-0213 沖縄県西原町千原1番地				

##### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	沖縄県	連絡先部署	企画部		
担当者氏名	上間 浩	連絡先電話番号	098-917-0755	連絡先E-mail	

##### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	トップセミナー	事業名(予定)	GiGAスクール講演会		
概要	GiGAスクールの課題、および解決事例等についてご講演いただく				
支援を求める分野	教育情報化/情報教育				

#### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
		無			
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年12月4日	講演(実地)	14時00分	16時00分	
				活動時間(分)	120
2-2. 派遣場所	会場名	沖縄産業支援センター		最寄駅	那覇空港駅
	所在地	沖縄県那覇市字小禄1831番地1		最寄駅からの交通手段	モノレール

#### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	平井 聡一郎
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	
アドバイザーへの要望事項	

#### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	150人	
	属性	企業・団体	その他(学生など)	
	自治体職員	住民		
人数	79	9	60	2

##### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	GiGAスクール構想は、日本の教育におけるICT(情報通信技術)環境の整備を目的とした重要な取り組みだが、デバイスの管理と保守(端末の破損や故障等への対応)、ネットワーク環境整備(高速で安定した通信環境の準備)、学習コンテンツ導入(デジタル教材の導入時における予算不足等)、教員のITスキル不足(ICT機器を効果的に活用するための知識やスキルが不足)などの様々な課題が存在している。
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	講演会に参加いただいた方々に、GiGAスクールにおける現状の課題とその解決策を知っていただく。それにより、各学校において効果的なICT化を進めていただくことで、沖縄県の教育現場における地域情報化を目指す。この地域情報化により、児童・生徒の学びの質の向上、教員の負荷軽減による働き方改革が図られる。この教育環境の変革が、教育に携わる住民一人ひとりが幸せを感じられる社会づくりに寄与する。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	タブレットやネットワーク、学習コンテンツ、教員のITスキル不足など様々な課題を解決するため、文部科学省教育ICT活用アドバイザー、教育の情報化推進会議ワーキンググループ委員、総務省プログラミング教育事業推進会議委員、複数の市町村や私立学校のICTアドバイザーを務められたご経験から、教育現場におけるICT化の事例、GIGAスクールの成功に向けて何が課題となるのか、その解決策はどのようなものがあるのかなどをご講演いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	GIGAスクールにおける様々な課題に対しどのような方向性で考え・取り組めばいいのか、国の施策や、現在全国各地で行われている様々な取組み、将来的な学校教育の在り方など、参加者にとって大変有益な情報が得られた。 今回の講演会で得た情報を基に、各学校や教育委員会、また関連する民間企業でも、児童・生徒の学びの質の向上、教員の負荷軽減による働き方改革などの教育環境の変革が図られていくと見込まれる。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 上記「支援を受け改善又は解決された内容」でも記載の通り、最終的な目標である教育環境の変革は今後で図られると見込んでいる。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	現時点で特に改善又は解決されなかったことや持ち越しとなったことは無いが、上記「支援を受け改善又は解決された内容」でも記載の通り、最終的な目標である教育環境の変革は今後で図られると見込んでいる。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別途、Excelを添付します。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定 ご参加いただいた方々の感想として、元々学校のICT化を進めたいという意識は強かったが、今回の講演を聴講することによって、どう進めていくべきか気づきを得られた様子。今後も同様な講演開催のニーズがあれば、企画を検討していきたい。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	児童・生徒の学びの質の向上、教員の負荷軽減による働き方改革などの教育環境の変革が図られること。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可  掲載不可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

